

入退院・外来療養支援者養成コース

研修目的	<ul style="list-style-type: none"> ・退院調整、在宅療養調整に必要な知識を習得し、療養生活について患者、家族の自己決定を支援することができる ・多職種の役割を理解し、主体的に退院調整、在宅療養調整に取り組むことができる 		
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 今後の療養生活についての自己決定を支援するための情報提供ができる 2. 多職種と連携し主体的に退院調整、在宅療養調整に取り組む事ができる 3. 退院前カンファレンスの意義を理解し、開催することができる 4. 介護支援等連携指導料、退院時共同指導料について理解し必要な文書作成や記録をすることができる 		
受講対象	ラダーレベル I (ブルー) 以上の看護師【定員 15 名】		
タイムスケジュール	ねらい	内容	講師
【第 1 回】	オリエンテーション		
	退院調整、在宅療養調整を主体的に行うための看護師の役割を理解し実践できる	<ul style="list-style-type: none"> ・入退院支援の概要 ・PFM での看護師の役割について ・退院調整を主体的に行うための看護師の役割について ・ケアマネジャー、訪問看護師、外来との連携 ・退院前カンファレンスについて 	入退院支援看護科 看護師
	介護保険制度について理解し対象者に説明することができる	<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険制度とサービス内容 ・在宅療養調整場面での自己決定支援 ・病棟との連携、外来との連携 	上尾西地域包括 支援センター ケアマネジャー
	施設の種類、療養型病院等の機能を理解し、対象者に説明することができる	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の種類や療養型病院等とは ・転院や施設入所場面での自己決定支援、情報提供 ・病棟との連携・外来との連携 	医療福祉相談係 MSW
	昼休憩		
	訪問リハビリテーションの実際が理解し対象者に説明することができる	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問リハビリテーションの実際 ・適切な福祉用具の選択、住宅改修について ・病棟との連携、外来との連携 	上尾中央 訪問看護ステーション 理学療法士
	訪問看護・訪問診療について理解し適切に繋げることができる	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問診療・訪問看護の概要 ・実際の事例 ・在宅での自己決定支援 ・病棟との連携、外来との連携 	上尾中央 訪問看護ステーション 看護師
	在宅療養に必要な医療処置・介護方法の必要性と退院後訪問指導について理解できる	<ul style="list-style-type: none"> ・退院指導、在宅療養指導料、必要物品の準備 ・退院支援マネジメントフローについて ・病棟看護師による患者宅で行う退院後訪問指導の実際 	入退院支援看護科 看護師
	確認テスト		
	介護支援等連携指導料、退院時共同指導料について理解できる コースで学んだ知識を活用し、退院前カンファレンスを開催できる	<ul style="list-style-type: none"> ・模擬事例を通して役割に応じた退院前カンファレンスを開催し評価する ・退院前カンファレンスを実施後、カルテのテスト患者でマネジメントフロー3 を立ち上げ退院前カンファレンスの記録と介護支援等連携指導書の作成ができる 	入退院支援看護科 看護師
	まとめ		

【第2回】	<p>実習を通して在宅療養の実際を理解し自部署の退院調整に繋げることができる</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅療養の実際と訪問看護師の役割 ・在宅での医療処置と管理の実際 ・個別性を踏まえたケアプランの立案と実際 ・多職種連携の実際 	<p>上尾中央 訪問看護ステーション 半日実習</p>
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・入退院・外来療養支援者養成コースは講義・実習の2日間は勤務扱いとなります。 ・模擬退院前カンファレンス実施後、カルテのテスト患者でマネジメントフロー3を立ち上げ退院前カンファレンスの記録と介護支援等連携指導書の作成して頂きます。 ・実習後はレポートを提出して頂きます。 		